

2026年2月24日

WEST International (Thailand) Co.,Ltd.

## 住友電気工業・住友電装グループ2工場に1.2MWの太陽光発電設備を導入

### —長期O&M体制とデータ活用で発電価値最大化へ—

WEST International (Thailand) Co., Ltd.は、住友電気工業・住友電装グループ会社である Sumitomo Electric Wiring Systems (Thailand) Ltd. ・ SEWS-COMPONENTS (THAILAND) LIMITED (ラヨーン県) の2工場において、屋根置き型太陽光発電設備を導入し、発電を開始しましたのでお知らせします。

本プロジェクトの合計発電容量は約1.2メガワット(MW)。両工場における電力コスト削減に加え、年間約825トンの二酸化炭素(CO<sub>2</sub>)排出量削減が見込まれます。

タイでは、製造業を中心に脱炭素化と電力コスト最適化の動きが加速しており、自家消費型太陽光発電の導入が拡大しています。今回の取り組みもその流れを背景としたものであります。

### 導入後を重視する長期O&M戦略

WESTグループは、日本国内においてトップクラスの施工実績を有し、「安全最優先・品質最優先」を理念に、設計・施工から運用・保守(O&M)まで一貫体制を構築しています。

WESTタイは2016年の事業開始以来、タイ国内で累計214件、総容量123MW超の導入実績を積み重ねてきました。

当社は設備導入をゴールとせず、設置後の安定稼働と発電性能の維持を重視。全設備の発電状況を継続的に監視し、計画的な点検・保守を実施することで、長期的な発電価値の維持向上を図っています。

## データ活用による運用体制の強化

2023年11月にはバンコクに監視センターを開設。RPA（Robotic Process Automation）を導入し、発電監視およびデータ整理業務の効率化・標準化を推進しています。

案件数の増加に伴い蓄積される運転データを分析し、運用改善へと活用する体制を整備。データに基づく管理を通じて、発電資産の安定運用を支えています。

また、太陽光発電の活用効率向上を目的として、蓄電システムの導入推進にも取り組んでいます。

---

## 代表者コメント

### **WEST International (Thailand) Co., Ltd.**

社長 天野 友寛のコメント

「タイでの事業開始以来、企業の電力コスト削減と環境負荷低減への貢献を使命として取り組んでまいりました。本プロジェクトは、当社の施工実績と長期 O&M 体制をご評価いただいた結果と受け止めています。今後も再生可能エネルギーの普及拡大と運用体制の高度化に取り組んでまいります。」

### **Sumitomo Electric Wiring Systems (Thailand) Ltd.**

社長 有村 敏晴

予てより、住友電気工業・住友電装グループでは、地球環境保全の為に二酸化炭素（CO<sub>2</sub>）排出量削減活動に取り組んでおり、その一環として、タイの2工場（Sumitomo Electric Wiring Systems (Thailand) Ltd. ・ SEWS-COMPONENTS (THAILAND) LIMITED）に太陽光パネルを導入しました。

今後もカーボンニュートラル実現に向けた取り組みを進めていきたいと考えています。



- Sumitomo Electric Wiring Systems (Thailand) Ltd.

- SEWS-COMPONENTS (THAILAND) LIMITED 太陽光発電システム設置写真